

JR亀山駅周辺の「都市計画」が決定 されました。 今後は、この内容に基づき事業が進められます。

JR亀山駅周辺整備事業に向け、都市施設である第一種市街地再開発事業・都市計画道路(道路、交通広場)などについて、平成30年3月27日に都市計画の決定(変更)告示を行いました。 今後は、都市計画の決定(変更)内容に基づき事業が進められることになります。

これまでの経緯

市民説明会平成29年7月~8月



計画案の縦覧 平成30年2月~3月



亀山市都市計画審議会の開催 平成30年3月13日





亀山市都市計画審議会会長から同意の答申

都市計画の決定(変更)告示 平成30年3月27日



都市計画の概要



亀山駅周辺2ブロック地区 第一種市街地再開発事業

> :都市計画決定区域 (約1.2ha)

【幹線道路】

都市計画道路 3·5·25 亀山駅前線 延長 約200m (幅員12.0m~14.0m)

【建築敷地】

面積 約5,000㎡

【幹線道路】

都市計画道路 3·5·7 駅前高塚線(交通広場) 面積 約4,000㎡

■ 今年度(平成30年度)は次の事業を実施します(概要)

1 【地域が中心となり実施】

第一種市街地再開発事業

※共同住宅、公共施設、商業施設、 駐車場の整備など

「亀山駅周辺地区2ブロック市街地 再開発準備会」で、事業計画と基本設計 の策定が進められています。

具体的な施設建築物の概要や事業計画の内容が明確になってくることで、今後設立される「市街地再開発組合」に対して、補助(実施設計や建築工事などを進めるため)を行います。

〈市予算(30年度)〉

2ブロック市街地再開発事業補助金 2億6.830万円



7 【行政が中心となり実施】

図書館整備事業

※新しい図書館の整備など

学びと市民交流の拠点となる図書館を目指し、基本的な方向性を示す「整備基本計画」を策定しました。

今後は、情報発信、開館後の活動につながる市民ワークショップなどを実施します。また、準備会で作成している基本設計などに、計画の内容を反映していきます。

〈市予算〈30年度〉〉

ワークショップ開催、情報発信など 98万円

3 【行政が中心となり実施】 都市計画道路

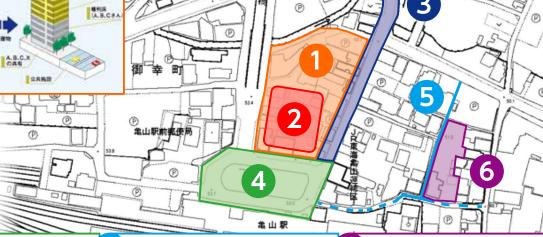
(亀山駅前線)整備事業

※道路の拡幅、歩道の整備など

駅周辺の再開発事業にあわせて、再整備を計画しています。

対向2車線道路に拡幅し、交通機能の向上と市の玄関口としての街路となるように設計を進めていきます。

《市予算〈30年度〉》 設計、用地購入、補償など 2億9.420万円



4. 【行政が中心となり実施】 都市計画道路(駅前高塚線 「交通広場」) 改良事業

※駅前広場の整備など

駅への通勤通学などの利便性確保に向けた交通機能の向上と、より安全安心な駅前になるよう設計を進めていきます。

〈市予算(30年度)〉 設計、用地購入、補償など 2億4,720万円 【行政が中心となり実施】

区画道路(市道御幸8号線)整備事業

※新しい市道の整備など

3・4 ブロック内に新たな市道を整備することで、周辺の居住人口の増加、救急車両も入りやすくなり、まちの安全性向上につなげます。

〈市予算(30年度)〉 用地購入、補償、工事など 1億3,570万円 6 【民間が中心となり実施】

優良建築物等整備事業

※民間共同住宅の整備補助など

一定割合以上の空地確保や、土地の利用の共同化、高度化等に寄与する民間施行の優れた建築物などの整備に対して、整備補助を行います。

〈市予算(30年度)〉

優良建築物等整備事業補助金 4,520万円

おわりに

都市計画決定の内容について詳しくは、市ホームページ(都市整備課亀山駅前整備 グループのページ)をご覧ください。また今後、事業紹介のシンポジウムの開催など を予定しており、皆さんへの周知を図りながら事業を進めていきます。

JR亀山駅周辺の再生について

検索人

問合先

都市整備課 亀山駅前整備グループ (☎84-5099)